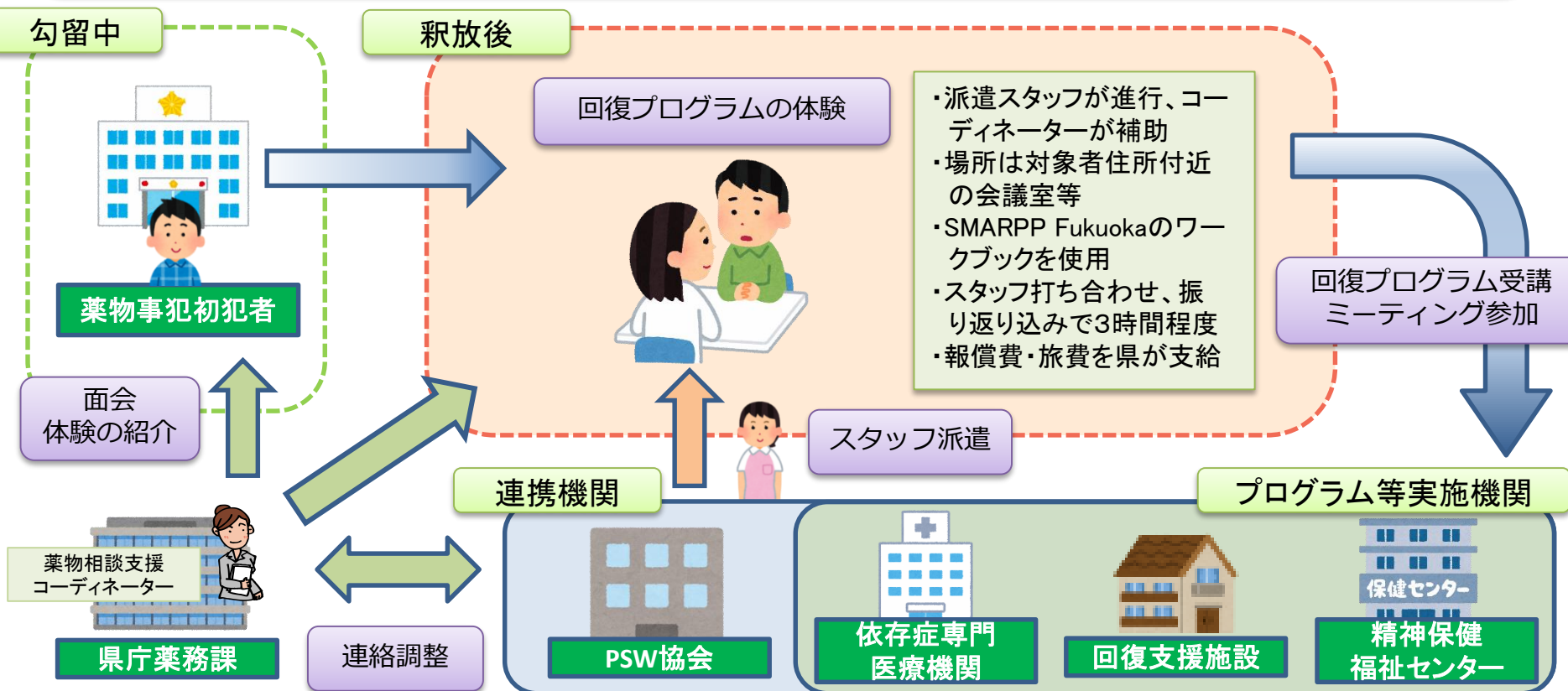


拘置所等出所後の初回相談における回復プログラム体験（お試しプログラム）の実施

【目的】

薬物事犯の初犯者（対象者）に対し薬務課のコーディネーターが連携機関で実施されている回復プログラムを説明し、受講を勧めるが、対象者が内容をイメージし難いため回復プログラムにつながりにくいことが課題となっていた。

このため拘置所、留置場から出た後の早期の段階で対象者にマンツーマンの回復プログラム体験を提供することで、プログラムへの参加につなげる。



【期待される効果】

- 回復プログラムへの理解促進による各機関が実施している回復プログラム等への参加増
- 回復プログラム参加までの期間短縮